

新環境クリーンセンター建設事業費 115億円余計上（前年度比74億円余増）



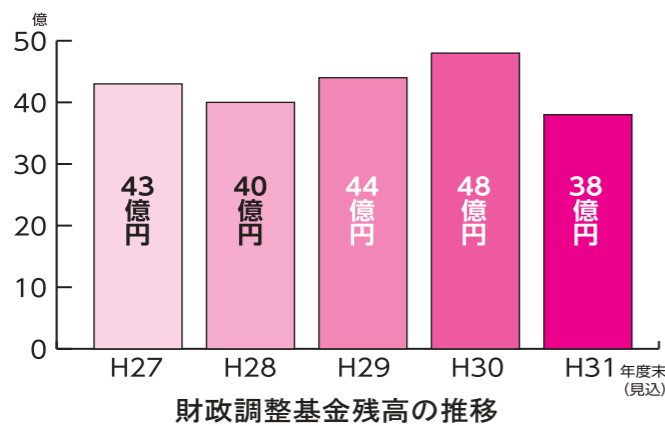
約1年後の稼働に向け、進む工事の様子

環境衛生

**建設も大詰め！
ごみ削減など
市民意識の高揚を**

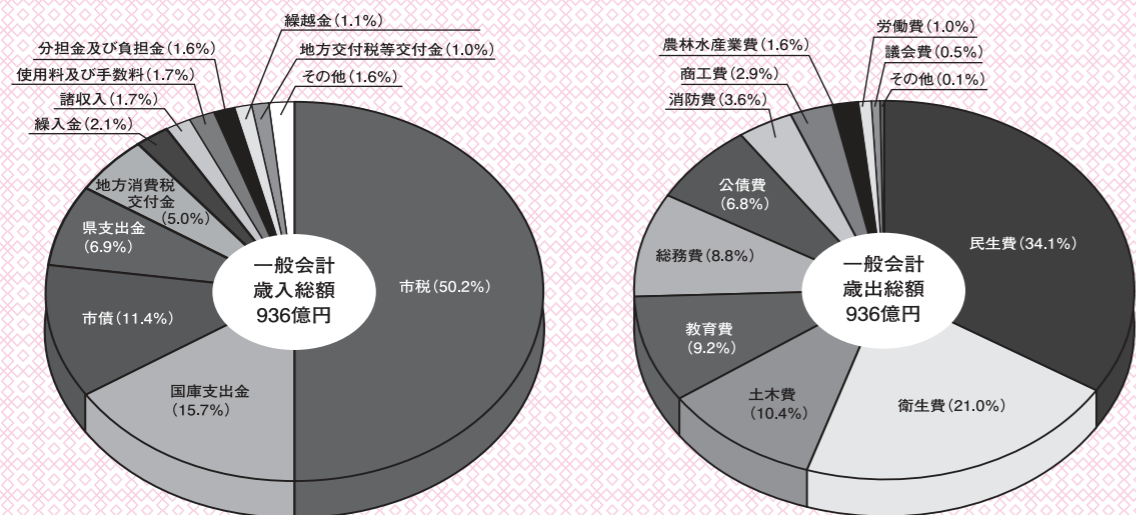
既に着手している工場棟と資源回収棟に加え、循環啓発棟の建設工事にも着手することから、大幅な増額となりました。
循環啓発棟には温浴施設も併設されることから、多くの市民に活用される施設になることが期待されます。

こちらも注目!! 「市の貯金」財政調整基金、3年ぶりに取り崩し



財政調整基金は、決算剰余金などを積み立て、財源不足への対応のために取り崩すなど、安定した財政運営を行うためのものです。
10億円の取り崩しを予定しており、主に、本年度に始まる富士山フロント工業団地第2期整備事業特別会計への繰出金に使われます。
市がどのような将来像を描き、厳しい財政状況を乗り切るのか、議会としても注視していきます。

平成31年度 一般会計予算歳入歳出の概要



特集

～ここに注目、新年度予算～

新しい時代へ、安心の未来を！

一般会計の当初予算は過去最高に 936億円計上(前年度比105億円増)

主な内訳

- 民生費 319億円余（前年度比16億円余増）
- 衛生費 196億円余（前年度比73億円余増）
- 商工費 26億円余（前年度比6億円余増）
- ※新工業団地整備に係る特別会計への繰出金など
- 教育費 86億円余（前年度比7億円余増）
- ※小中学校校舎等の長寿命化改修に係る経費など

- そのほかでは、
- 特別会計（国民健康保険事業ほか16会計） 531億円余計上（前年度比15億円余増）
- 企業会計（水道、公共下水道、病院） 321億円余計上（前年度比8億円余減）

※幼児教育の無償化関連

● 私立幼稚園就園奨励助成費
3億3305万円余計上
(前年度比
1億3238万円余増)

※新しく整備される施設等に助成する

● 私立保育園施設整備助成費
3億7872万円余計上
(前年度比
3億2254万円余増)

※幼児教育の無償化関連

● 施設型・地域型保育給付費
38億5195万円余計上
(前年度比
2億9551万円余増)

福祉 保育

**安全・安心な子ども・子育て施策で
富士市の未来をつくる
子どもたちに充実した支援を！**

本年10月から始まる幼児教育の無償化関連のほか、ききょうの里子どもクラブ（富士南地区）建設事業費もあり、子ども・子育て施策の充実が感じられました。
また、生き方支援事業費の、スクールソーシャルワーカー1人の増員や、中学校部活動指導員6人の設置は、教師の負担軽減にも寄与するものです。
さらに、30年度補正予算により、全ての小中学校普通教室へのエアコン設置工事を早期に進めるなど、学習環境の整備が進みます。

